

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年1月1日

事業所名

すだち平田

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	2	プレイルームにいるスタッフの数を確認して部屋の移動をしている。常に整理整頓を心掛けている。活動内容によってスペース分けをしている。	スペースが狭い、遊びに制限されることもある。
	2	職員の配置数は適切である	5	2	新規採用も進んでいて、教育も行われている。基準以上の人員配置をしている。	日によっては余裕のない日もある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7		スロープや手すりなどがしっかりとされている。入口はノーステップ、スロープも設置されている。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7		1人が主に進め、全員で情報共有ができていて、ノート・アプリを活用して周知されている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6		保護者さんのアンケートを参考に親子イベントを開催した。アンケートの結果をもとに改善点を確認し、要望に対して企画を行っている。職員間で話し合うようにしている。	未回答: 1
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7		ホームページで公表している。毎年行っている。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6		顧問職を設けて意見をもらっている。	未回答: 1
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7		市の研修会には積極的に参加している。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7		立案を複数で行っている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7		毎月新しい活動を取り入れている。季節の行事を取り入れている。様々な情報収集行って、工夫している。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7		平日、休日で活動内容を変えている。利用時間、季節を考慮して課題を決めている。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7		子どもに応じて個別の課題を用意して行っている。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	1	気になることはその日に話し合うようにしている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7		子どものことで気になることがあれば、その日に共有している。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7		毎日記録し、気になることは話し合っている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7		定期的に行っている。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	7		日替わりで課題を作り、複数の課題に取り組んでいる。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7		管理者、児発管が参加している。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7		毎月行っている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	3		未回答：1 該当する児童がない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5	1	児童発達支援事業所との情報共有を行っている。	未回答：1
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	2		未回答：1
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	1	積極的に参加している。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	4	2	保護者参加のイベントに兄弟も招待している。児童館や公共施設を定期的に利用している。	未回答：1
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	6		毎回参加している。	未回答：1
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7		送迎時に、その日の様子を伝えるようにしている。送迎時、電話等で行っている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4	3	その都度助言をしている。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7		見学時、契約時に説明している。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	1	その都度助言をしている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4	2	保護者参加のイベントを開催し、保護者同士の関わりも見られた。	未回答：1
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7		その都度対応している。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	1	毎月、1ヶ月の行事予定を配布している。ブログやスケジュール表で知らせている。	未回答：1
	35	個人情報に十分注意している	7		鍵付きのロッカー、部屋で保管している。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	4	クリスマス会を開催した。	未回答：1

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6	1		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	1	年に2回、避難訓練をしている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	1	毎年参加して職員で情報共有をしている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5	1		未回答：1
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	1	アレルギー表の作成をしている。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	1	その都度共有している。	